

(7) 過大規模校の推移

過大規模校は、児童・生徒の急増期(昭和56年当時)には27校あったが、分離新設の実施や児童・生徒数の減少に伴う自然解消によって減少を続け、平成11年度になくなった。その後、平成14年度、平成17年度、平成20年度に1校ずつ増加し、3校が過大規模校となった。

そして、平成22年度には小学校が1校減少、平成26年度には小学校が1校増加となり、平成27年度には中学校が1校増加となった。平成28年度は小学校が2校減少した。平成29年度は小学校が1校増加した。

表8 過大規模校の推移

(校)

区 分		年 度		23		24		25		26		27		28		29			
		増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減	増	減				
小 学 校	増		2		2		2		1		3		3		1		1		2
	減													2					
中 学 校	増		0		0		0				0		1		1				1
	減																		
計	増		2		2		2		1		3		1		2		1		3
	減													2					

(注) 1. 過大規模とは、31クラス以上(特別支援学級を含む)の学校

2. 学校数は、各年度の5月1日を基準としている。